



湯倉が丘～いい《湯》だな



令和4年11月25日発行

HP: <https://member-hakodateshiyunotyu.edumap.jp>

『いじめ』について今一度考える

校長 田上 直広

1 1月の危機を乗り越える

全国的に11月の学校現場は、文化祭等の大きな行事も終わり、それまでの心身の疲れや3年生は迫り来る進路への不安、また気温の大きな変化による体調不良等から、生徒に関わる諸問題が多く見られる時期と言われます。

したがって、今月はいつも以上に、生徒の心身の健康観察や積極的なコミュニケーション、職員間での情報共有を大切に生徒理解に努めています。また、いじめや悩みごとに関するアンケートを実施し、それをもとに個別の教育相談を行った、生徒主体での集会活動を実施したりすることで、問題の未然防止や早期対応に努めております。とはいえ、先日のアンケートでは12名に「嫌なことを言われた(された)」等との記載がありました。そこで、いじめ防止対策推進法および自校のいじめ防止基本方針にもとづき、小さなめごとのようなものであろうと、すべてにスピード感をもって組織的に対応してきました(以後も定期的に確認予定)。



さて、本校は“自己決定・他者尊重”を柱に、道徳教育に力を入れております。今月4日には2年B組で道徳科の授業を、校区小学校関係者や外部指導者にも参観していただく形で実施し、授業後には全員で研修会も行いました。

また、25日(金)には体育館で「いじめ」に関する生徒会主催の全校集会を実施します。

子ども達は、いじめが悪いことであることは百も承知です。同時に、大人社会にも悪質ないじめのような行為が平然と行われていることも知っています。SNSでの誹謗中傷も虐待も、パワハラ・セクハラ・モラハラなどのハラスメントもウクライナ紛争に人種差別や性差別だって……、ネットやテレビ、新聞等を通じて知っています。

『いじめ』がなくならないことに疑問を持つ

ですから、中学生なりに、「いじめがなくならないことに疑問を持つ」視点も重要だと思います。そこで、今回の取組のように、「いじめについて自分の頭であらためて考えてみることに」、「いじめについて、自分の考えを伝え他者の考えを聞くこと」、そして、「各学級で交流した内容を全校生徒(異学年全員)が集まった中で発表し合い共有すること(→校内掲示へ)」には、大きな意義があるはずだと考えます。

ヒト(人)は、『いじめ』をやめられないのか

脳科学者の中野信子さんは、著書「ヒトは『いじめ』をやめられない」の中で、「いじめは本来人間に備わった機能、種を保存するために脳に組み込まれた本能による行為ゆえ(異分子を排除する、異端者を正すという集団維持)、なくすことは難しい」と説きます。一方、「脳をだますことや、その機能をコントロールすることは可能である」とも説き、人間関係の流動性を高め、子ども達が様々な人に接し刺激を受けることがあれば、狭い人間関係の中でも裏切り者のような扱いをする必要がなくなり、体験的にヒト(人)という種に関する知識を蓄えられるでしょうとも言っています。

そういう意味では、道徳科に限らず各教科・行事等における対話的・協働的な学びや、この度のいじめ集会のように、生徒主体での全校集会、および裏面で紹介している“湯川学”のような体験学習を通じて地域関係者と交流したり、外部関係者の声(各種講演や発表会での講評等)を聞いたりする活動は大変有効であると考えます。引き続きよろしくお願いいたします。



・・・ GH 級社会見学 ・・・

10月21日(金)晴天の下、特別支援学級の社会見学を行いました。函館の西部地区を3つの縦割班に分かれて青柳町電停、函館ドック前電停、十字街電停をスタートにそれぞれの班で見学箇所や昼食箇所を決めて歩いて回りました。また、電車の乗り方や支払いの学習もしました。その調べた内容などは分担してレポートにして掲示することにしていますので、来校の際ご覧下さい。



==後期生徒総会終わる==

10月28日(金)6時間目、体育館で後期生徒総会を行いました。3B 高橋さんと3C 鈴木さんの議長団が審議を進めました。学級審議を経て、各学級代表者が持ち寄った質問や意見に対して、生徒会総務や各専門委員長が根拠を示して説明したり、今後の検討課題に持ち帰ったりと建設的な質疑応答がなされ終了しました。

来年度までの半年間、総会で確認された活動を全校生徒で取り組むことが大切です。みなさん、頑張りましょう。



～各種大会等結果～

○バスケット新人戦

10月15日(土)女子1回戦八雲に惜敗

16日(日)男子1回戦赤川に勝利、2回戦深堀に惜敗

○道南駅伝

10月23日(日)女子1チーム、男子2チーム参加
女子優勝、男子3位、5位受賞。

○バレー新人戦

10月29日(土)本通に勝利、五稜郭に惜敗。

○フットサル大会

11月5日(土)C バロン、S イーグル、七飯・知内・松前合同に3敗

○「税に関する作文コンクール」

3年 井上世梨さん「函館地区納税貯蓄組合連合会会長賞」

○「税に関する書道展」

2年 中野大翔さん「函館商工会議所会頭賞」

1年 寺田琴葉さん 秀作

1年「湯川学」発表会

11月1日(火)午後に「湯川学」の発表会を行いました。このことは、前にも紹介しましたが、1年生が、校区である湯川地区の歴史・文化・自然等について、テーマをもって調べ、まとめた成果物としてのスライドを保護者や地域関係者に発表(プレゼン)する学年集会です。各学級の代表に選ばれた6グループが、それぞれのテーマに沿って、どんな相手に紹介するためのものか(観光客、外国人、修学旅行生等)を明確にした上で、その場所に実際に足を運んで調べたことを、写真やイラスト、クイズ形式などの工夫をしながら発表しました。お忙しい中、参観下さった皆さま、ご講評をいただいたご来賓の皆様、誠にありがとうございました。



《12月行事予定》

1日(木) 三者・二者懇談③/午前授業

2日(火) 三者・二者懇談④/午前授業

5日(月) 三者・二者懇談⑤/午前授業

6日(火) 三者・二者懇談⑥/午前授業

7日(水) 三者・二者懇談⑦/午前授業

8日(木) 展示見学

9日(金) ALT SC

12日(月) 文化祭展示最終日

13日(火) 代表専門委員会 ALT

14日(水) 職員会議

15日(木) 推薦生徒保護者会

21日(水) 3年5時間授業 ALT

23日(金) 大掃除 SC

26日(月) 全校集会 午前授業

27日(火) 冬季休業(3年~1/10、1・2年~1/15)

29日(木) 学校閉庁日(~1/3)

*感染症の拡大状況により変更となる場合はご理解願います。